

# ASEAN・インド月報

(2016 年 5 月)

## 目 次

### ■ASEAN・インドのマクロ経済動向

インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7

### ■アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別） . . . 8

### ■アジア主要国・地域の主要経済指標比較 . . . 13

## 1. インドネシア

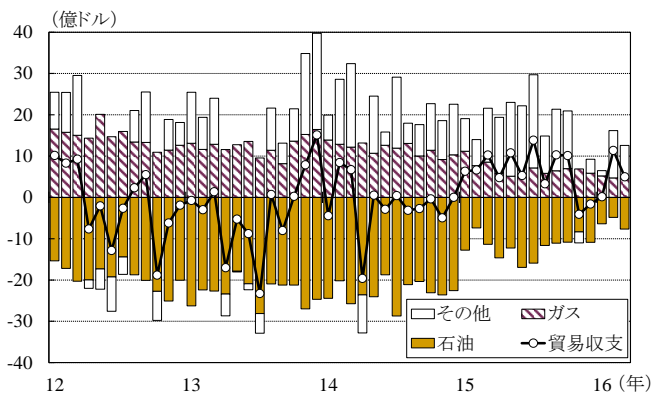
### 3月の貿易収支は5.0億ドルと3ヵ月連続の黒字

3月の貿易収支は5.0億ドルと2月からは黒字幅が縮小したが、3ヵ月連続の黒字となった。原油安により石油輸入が縮減し、石油の貿易赤字が低水準で推移していることが貿易黒字維持の要因だが、輸出も大幅減が継続している状況は不変。輸出は数量面の落ち込みが顕著となっており、5月9日公表の1-3月期のGDP統計では、内需の加速が見込まれるが、輸出低迷が引き続き景気の重石となった点が確認されよう。一方、1-3月期の貿易収支は16.5億ドルと2015年10-12月期の4.4億ドルから黒字幅が拡大している。これにより経常赤字の縮小が予想されるほか、堅調な資金流入が続く直接投資や国債を中心に海外資金が戻りつつある証券投資と相俟って、足元のインドネシアの対外資金フローは安定を増している。

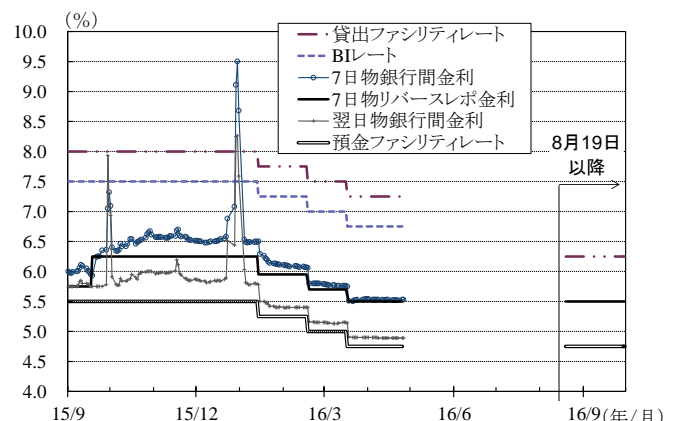
### インドネシア中銀は新たな金融政策の枠組みを公表

4月15日、インドネシア中銀は政策金利をBIレートから7日物リバースレポレートに変更すると発表した（変更は8月19日から）。現政策金利であるBIレートの本来の誘導目標は翌日物銀行間コールレートであったが、中銀によれば2010年半ば以降の海外資金流入がもたらした過剰流動性により、翌日物金利はBIレートと比べて極めて低い水準で推移してきた。中銀は今回の政策変更でより短期の金利を政策対象とすることで、金融政策の短期金利・貸出金利への波及効果の強化や金融市場の発展を目指すと説明している。また、金利コリドー上限の貸出ファシリティレート及び下限の預金ファシリティレートを新たな政策金利から其々±75bp、計150bpのコリドーに設定する。これにより上限の貸出ファシリティレートは1%引き下げられるが、銀行にとっては調達コストの上限が低下するため、実質的な金融緩和効果を持つとの指摘も多い。中銀は、20-21日開催の理事会でBIレート、預金・貸出ファシリティレートを其々6.75%、4.75%、7.25%に据え置いたほか、新政策金利の7日物リバースレポレートを5.50%としたことを発表した。市場の混乱を避けるため、新政策金利への移行までは現政策金利であるBIレートは据え置かれる可能性が高い。

図表 1：貿易収支の推移



図表 2：主要政策金利・市場金利の推移



(経済調査室 シンガポール駐在)

## 2. マレーシア

### 2月の輸出は前年比+6.7%と2ヵ月ぶりの増加に

2月の輸出（リングgit建て）は前年比+6.7%と、8ヵ月ぶりに前年割れに転じた1月の同▲2.8%から持ち直した。鉱物性燃料やパーム油等の一次産品を中心に輸出物価の下落が引き続き輸出金額を押し下げたものの、実質輸出が高い伸びを示したことが輸出金額の持ち直しに繋がった。実質輸出を品目別に見ると、エレクトロニクスを中心とした機械・輸送用機器や食品、飲料・タバコ等、幅広い品目で増加基調が続いている。

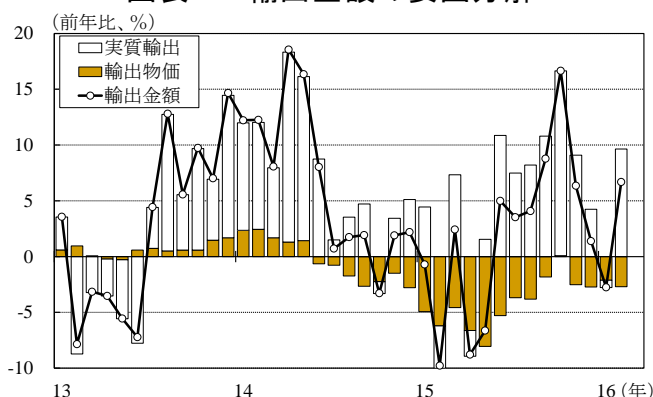
中でも、好調な機械・輸送用機器の輸出金額を仕向け先別に見ると、4ヵ月連続で前年割れとなっている中国・香港向けを除けば、ASEAN域内や日本・韓国、欧州・米国等その他の主要輸出先向けは総じて増加基調を維持している。

### 3月の消費者物価上昇率は前年比+2.6%と前月から大きく低下

3月の消費者物価上昇率は前年比+2.6%と、約7年ぶりの高い伸びとなった2月の同+4.2%から大きく低下した。インフレ率の鈍化の大部分は燃料価格の下落によるものであり、比較対象となる前年同月の燃料価格が低水準であったため2月はインフレ率が一時的に押し上げられたが、2015年3月の燃料小売価格の上昇と足元の燃料価格の一段安を受けて、3月のインフレ率の低下に繋がった。

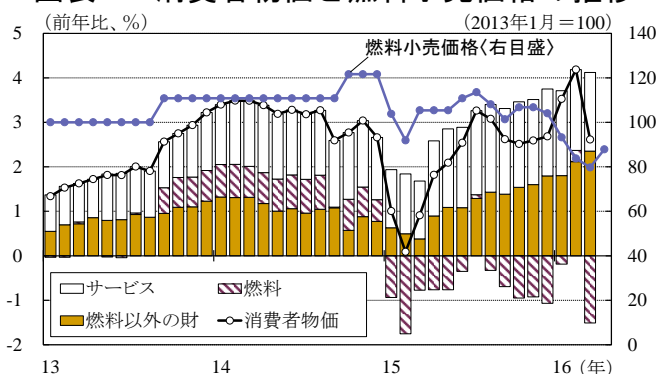
今後についてだが、燃料小売価格が足元では幾分反発しつつも依然として前年を大きく下回る水準にあるほか、2015年4月に導入された物品・サービス税（GST）による物価押し上げ圧力も4月には剥落するとみられる。また、輸入物価の緩やかな上昇をもたらしてきたリングgit安も1月末以降は急速に反転しつつある。こうした状況を踏まえれば、目先インフレ率は緩やかな低下基調を辿ると予想される。

図表1：輸出金額の要因分解



(注)『実質輸出』は、『輸出金額』を『輸出物価』で除したものである。  
(資料)マレーシア統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：消費者物価と燃料小売価格の推移



(注)『燃料小売価格』は、「ディーゼル燃料」と「レギュラーガソリン(RON95)」の小売価格の単純平均。

(資料)Bloomberg、マレーシア統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

### 3. フィリピン

#### 5月9日の大統領選挙を控え期待される新政権の改革実行力

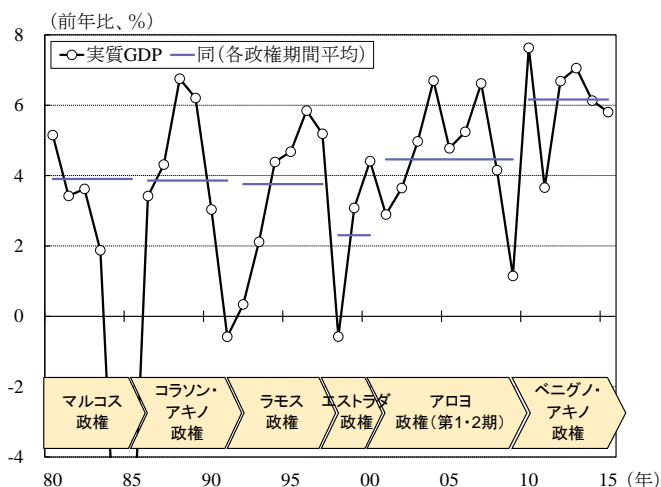
5月9日に予定されている大統領選挙が近付いている。現アキノ大統領は、財政健全化や汚職撲滅等への貢献を評価する見方が多いほか歴代比高い支持率を維持しているものの、同国では過去の長期政権の反省から、大統領の再選が憲法で禁じられている。アキノ大統領が就任した2010年以降の実質GDP成長率をみると、前年比平均+6.2%と歴代政権比高い水準を維持している。財政赤字や汚職といった課題への取り組み強化を通じ、経済安定化を着実に進めてきたことが足元の好調な景気の背景であると考えられる。

新大統領の主要4候補（ドゥテルテ氏、ポー氏、ビナイ氏、ロハス氏、4/23時点の支持率の高さ順）の経済政策には大差は無く、次期政権が改革を引き続き押し進めていけるかが本選挙の重要なポイントである。但し、同国選挙は伝統的に知名度等各候補者の個性を基準とした人気投票となる側面が強く、国際的な批判を浴びつつも過激な発言で一部の支持を集める候補者が急激に支持率を伸ばす一方、政治経験も豊富でアキノ大統領の後継指名を受けた候補者の支持率は伸び悩んでいる。また、認知度や清廉性が高い他の候補者にも政治経験の浅さや立候補資格問題再燃の可能性を排除出来ないといった見方もあるなど、直近支持率調査の混戦と相俟って先行きは不透明な状況である。各候補者の実行力が正当に評価されず、新政権の動向次第で同国の改革が足踏みするリスクに留意が必要である。

#### 2月の貿易収支は▲11億ドルの赤字

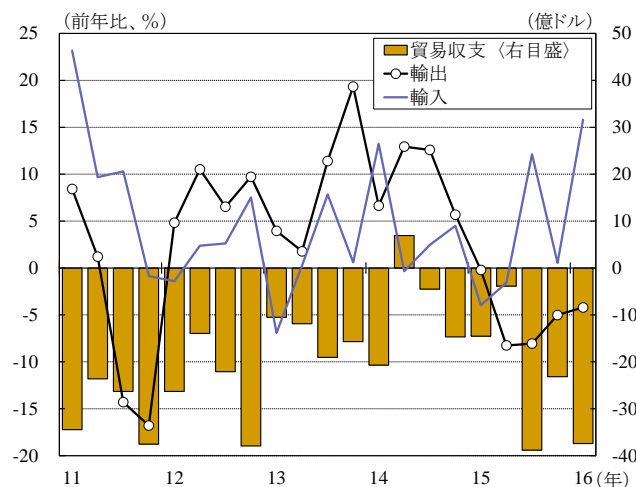
2月の輸出は前年比▲4.5%と11ヵ月連続のマイナスとなった。主力の電子製品は同+8.1%と前月から伸びが加速したが、農産物等の一次産品（同▲18.2%）や化学品（同▲43.5%）は価格下落等を背景に二桁のマイナスが続いた。他方輸入は同+1.2%と資本財や消費財を中心に増加した。結果、1月の貿易収支は▲11億ドルと前月に続き赤字となった。

図表1：実質GDPの推移



(注) マルコス政権は1965年から。  
(資料) フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：貿易収支の推移



(注) 直近は2016年2月まで。  
(資料) フィリピン国家統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

#### 4. シンガポール

##### 低成長・低インフレが続く中で MAS は 2010 年 4 月から続けてきた通貨高政策を転換

1-3月期の実質GDP成長率は前年比+1.8%と2015年7-9月期及び同10-12月期と変わらず、また2015年10-12月期は高めの成長を示していた前期比年率で見てもゼロ成長という結果に終わった。建設業は政府・民間部門双方の建設活動に支えられ2年ぶりの高い伸びを示したが、製造業が輸出不振を起点とした輸送・精密エンジニアリングやエレクトロニクスの生産低迷を受けて6四半期連続のマイナス成長となったほか、サービス業も卸・小売や金融・保険が支えとなりつつも前期から減速した。今後も中国経済の減速や域内貿易の伸びにくさ、製造業の競争力低下と資源関連需要の低迷等、厳しい外部環境が短期的に解消される姿は想定し難く、当面は1%後半～2%半ば程度の低めの成長に止まると予想される。

こうした中、シンガポール通貨庁（MAS）は2010年4月から続けてきた“緩やか且つ段階的な通貨高”政策を転換し、当面、シンガポールドルの名目実効為替レートを横這い誘導することを決定した。景気が勢いを欠く中、資源安による企業の投入コスト低下も加わり、物価上昇圧力が弱まっていることが背景。実際、MASはステートメント上で、為替政策決定の際に重視するコアインフレ率の2016年の見通しを従来の前年比+0.5～1.5%から、その見通しレンジの下半分となる+0.5～1.0%に止まる可能性が高いと下方修正している。

##### 1-3 月期の民間住宅価格指数は前期比▲0.7%と緩やかな下落が継続

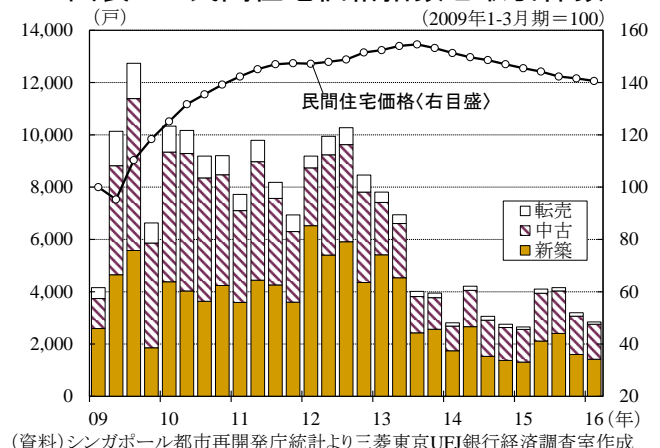
1-3月期の民間住宅価格指数は前期比▲0.7%と、2013年10-12月期以来の緩やかな下落トレンドが継続した。また民間住宅の賃料指数も同▲1.3%と10四半期連続の下落となった。政府が相次いで導入してきた住宅市場の過熱抑制策を受けて、1-3月期の民間住宅の販売件数は2,847戸と住宅取引が活発であった2009～2013年半ばの平均の3分の1程度に落ち込んでおり、民間住宅の空室率も7.5%と約10年ぶりの高水準にある。もっとも、こうした中でもローレンス・ウォン国家開発相は現行の過熱抑制策の継続を示唆する発言を繰り返しており、当面住宅市場の調整が続くことが予想される。

図表 1：業種別に見た実質 GDP

	2015年				2016年	
	1-3月期	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	1-3月期
実質GDP	2.7	1.7	1.8	1.8	2.0	1.8
(前期比年率、%)	(0.2)	(▲1.6)	(2.3)	(6.2)	-	(0.0)
製造業	▲2.9	▲5.2	▲6.0	▲6.7	▲5.2	▲2.0
建設業	▲1.6	3.6	3.0	4.9	2.5	6.2
サービス業	4.3	3.2	3.4	2.8	3.4	1.9

(資料)シンガポール貿易産業省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：民間住宅価格指数と取引件数



(資料)シンガポール都市再開発庁統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)



## 5. タイ

### 2月の農家所得は前年比▲9.4%の下落

2月の農家所得は、前年比▲9.4%と前月に続きマイナスとなった。背景としては、農産物価格が品目によりばらつきはあるものの、天然ゴムや米、サトウキビなどを中心に2014年2月以降下落が続いている（3月の農産物価格指数：前年比▲1.7%）ことに加え、干ばつ被害の深刻化が挙げられる。農業セクターの雇用者数は全体の3割を超えており、こうした農家所得の減少は消費やマインドの重石となっている。

他方、非農業セクターの平均月次賃金をみると、為替下落などを支えにパーツ建ての輸出回復が続いていることなどを背景に、小幅ながら持ち直しの動きがみられ、所得改善を通じ消費の支えとなることが期待される。

### 3月の消費者物価上昇率は前年比▲0.5%と4ヵ月連続でマイナス幅が縮小

3月の消費者物価上昇率は、前年比▲0.5%と15ヵ月連続のマイナスとなった。但し、マイナス幅は4ヵ月続けて縮小したほか、コアインフレ率も同+0.7%と2ヵ月連続で伸びが加速した。内訳をみると、全体の3割弱を占める運輸・通信（全体の26%）が資源安などを背景に同▲4.3%となり全体を下押しした。一方、食品（全体の34%）は生鮮食品を中心に同+1.0%の上昇となったほか、たばこの物品税引き上げにより、たばこ・酒が同+14.4%と前月（同+10.7%）に続き二桁の伸びとなり全体を押し上げた。

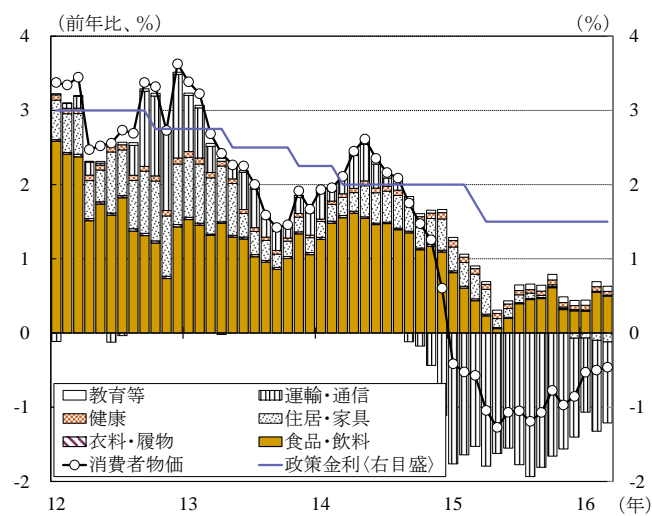
政府は、今年の世界物価見通しを同0.0~+1.0%としている。また、商務省のソムキアット事務局長は原油安が上昇傾向にあることを指摘し、消費者物価は前年比プラスに転じるとの見方を示している。

図表 1：農家所得の推移



(注) 農家所得、平均賃金は2016年2月まで。  
(資料) タイ中央銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：消費者物価の推移



(資料) タイ商務省、中銀統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

## 6. ベトナム

### 4月の消費者物価上昇率は前年比+1.9%へ6ヵ月連続で加速

4月の消費者物価上昇率は、前年比+1.9%と6ヵ月連続で伸びが加速した。内訳をみると、全体の36%を占める食品や飲料がそれぞれ同+2.0%（前月：同+1.5%）、同+2.5%（前月：同+2.3%）へ加速したほか、政府が価格を統制している教育も同+4.5%（前月：同+4.2%）へ伸びが高まった。特に、3月の医療費改定を受け、医療費・保健医療は同+26.8%と大幅に上昇し全体を押し上げている。他方、原油安を背景に輸送は同▲11.0%と引き続きマイナスとなったほか、通信も同▲0.6%と下落した。

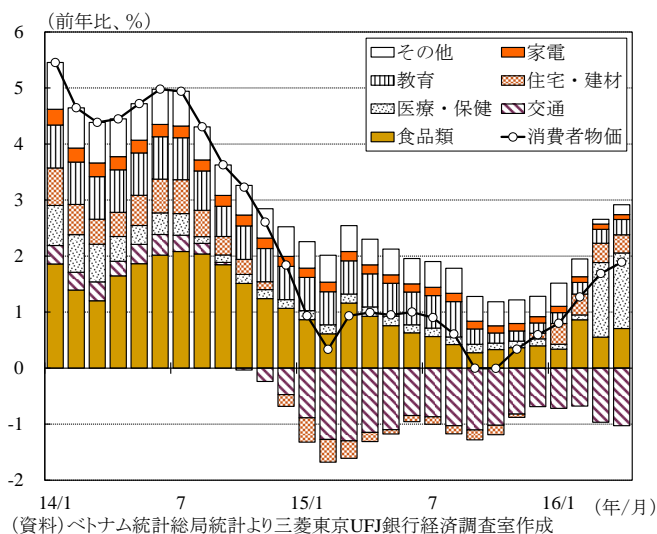
政府は物価の先行きについて、教育費引き上げのほか最低賃金上昇、電気料金引き上げなどの要因が物価上昇に影響するとしているが、原油安を背景にインフレ率の急加速は見込み難しく、当面実質所得の改善を通じて消費を中心に内需の下支えとなる公算が大きい。

### 4月の鉱工業生産指数は前年比+7.9%へ加速

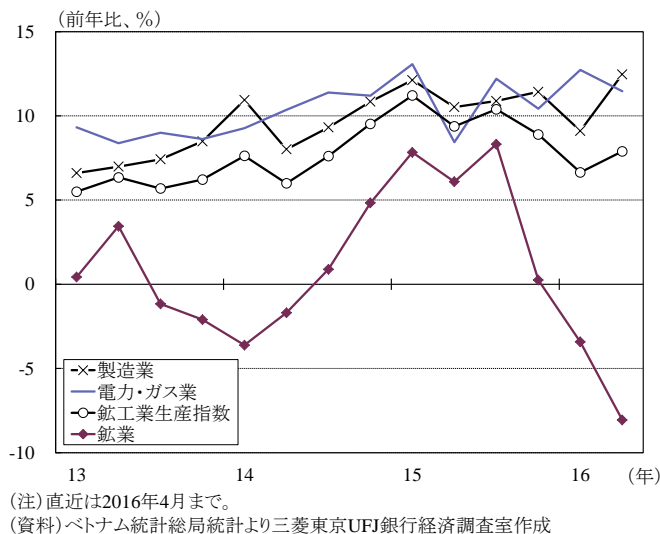
4月の鉱工業生産指数は、前年比+7.9%と前月（同+6.2%）から伸びが加速した。業種別にみると、鉱業は資源価格下落などを背景に同▲8.1%と5ヵ月連続でマイナスが続いた一方、電力・ガス業（同+11.5%）や製造業（同+12.5%）は好調な景気を受け二桁の伸びとなり、全体を牽引した。

製造業の内訳についてみてみると、多くの品目で高い伸びがみられるなか、バッテリー（同+125.3%）と通信機器（同+55.3%）が最も高い伸びを示している。これらは近年の輸出の主要品目でもあることから、域内で相対的に底堅い輸出向けの生産が全体を押し上げていると推察される。今後も、先進国を中心とした外需の持ち直しにより、生産や雇用の安定が内需の支えとなることが期待される。

図表1：消費者物価の推移



図表2：鉱工業生産指数の推移



(経済調査室)

## 7. インド

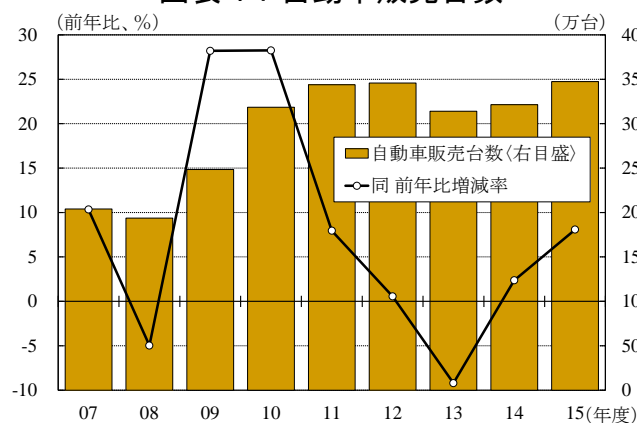
### 2015年度の自動車販売台数は347.4万台と3年ぶりに過去最高を更新

2015年度の自動車販売台数は前年比+8.1%の347.4万台となり、2012年度以来3年ぶりに過去最高を更新した。全体の8割を占める乗用車が279.0万台、同+7.3%と2014年度の同+3.7%から加速、商用車も68.4万台、同+11.4%と4年ぶりに増加した。消費マインド改善や企業の車両投資拡大、燃料価格の下落、メーカーの積極的な新モデル投入等が自動車販売を押し上げた。先行き、燃料安や利下げ等が追い風になることが予想される一方、大気汚染防止や渋滞緩和に向けて昨年12月に導入され今年4月末までの延長されているデリー首都圏での大型ディーゼル車登録禁止や予算案に盛り込まれた自動車販売に対するインフラ税の課税等が自動車販売の逆風になるとみられる。インド自動車工業会も、2016年度の販売台数予測を従来の前年比+11~12%から同+6~8%へ下方修正している。

### 物価安定と政府の財政再建路線堅持を受けてインド準備銀行は6ヵ月ぶりの利下げを決定

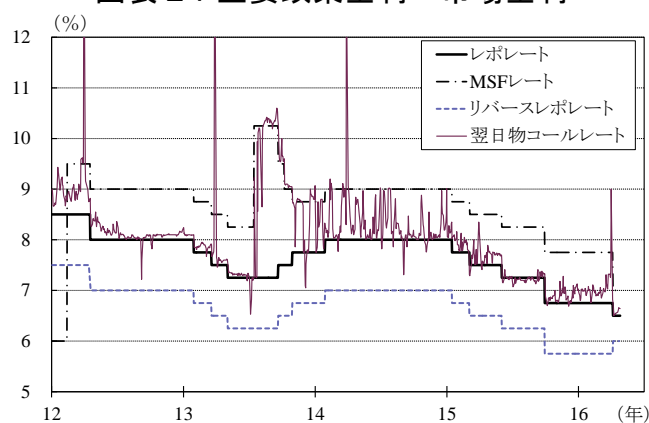
4月5日、インド準備銀行（RBI）は、政策金利であるレポレートを一時的に6.75%から6.50%へ引き下げることを決定した。レポレートの引き下げは2015年9月以来、6ヵ月ぶり。加えて、短期金利の上限となっているMSFレートを7%（▲75bp）へ、下限であるリバースレポレートを6%（+25bp）へ引き上げ、両者の乖離を200bpから100bpへ縮小させた。金融市場で翌日物コールレートの変動を抑え、政策金利であるレポレートに近づけるための措置。RBIは声明文内で、2016年度の消費者物価上昇率が5%前後に収まると述べたほか、政府予算での財政再建路線維持とインフラ投資等の構造改革が先行きのインフレ抑制に寄与するとの見方を示した。景気については、例年並みの降雨量が予想されるモンスーンによる農村所得の拡大や公務員給与引き上げ、緩和的な金融政策等が支えとなり、次第に景気回復が強まると予想している。今後の政策運営については、必要があれば追加措置を講じるとしつつも、一連の利下げの効果が実際の貸出金利へ波及していくことがより重要とも述べ、これまで同様、市中銀行に貸出金利の引き下げを促していくとみられる。

図表1：自動車販売台数



(資料) インド自動車工業会統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：主要政策金利・市場金利



(資料) Bloomberg、インド準備銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)



## ■ アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

### インドネシアの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/4-6	7-9	10-12	16/1-3	16/1	2	3	4
名目GDP(10億ドル)	915	890	862								
人口(100万人)	248.8	252.2	255.5								
1人あたりGDP(ドル)	3,679	3,531	3,374								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.6)	(5.0)	(4.8)	(4.7)	(4.7)	(5.0)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(6.2)	(4.7)	(4.9)	(5.3)	(4.1)	(5.1)		(3.7)	(2.9)		
国内自動車販売(台) (前年比、%)	1,229,901 (10.2)	1,208,019 (▲1.8)	1,013,291 (▲16.1)	243,147 (▲22.5)	239,190 (▲17.7)	248,610 (▲9.7)	267,227 (▲5.4)	85,012 (▲9.7)	88,225 (▲0.6)	93,990 (▲5.5)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(6.4)	(6.4)	(6.4)	(7.1)	(7.1)	(4.8)	(4.3)	(4.1)	(4.4)	(4.4)	
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	182,552 (▲3.9)	175,980 (▲3.6)	158,407 (▲10.0)	39,300 (▲11.7)	36,781 (▲16.2)	35,149 (▲18.8)	33,585 (▲14.0)	10,481 (▲20.9)	11,312 (▲7.1)	11,793 (▲13.5)	
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	186,629 (▲2.6)	178,179 (▲4.5)	151,793 (▲14.8)	37,218 (▲20.3)	34,040 (▲23.4)	34,706 (▲20.8)	31,938 (▲13.0)	10,467 (▲17.0)	10,176 (▲11.6)	11,296 (▲10.4)	
貿易収支(100万ドル)	▲4,077	▲2,199	6,613	2,082	2,741	444	1,647	14	1,136	497	
経常収支(100万ドル)	▲29,109	▲27,499	▲17,761	▲4,296	▲4,190	▲5,115					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	96,364	108,836	103,268	105,084	98,876	103,268	104,444	99,334	101,452	104,444	
BI(政策)金利 ◎	7.50	7.75	7.50	7.50	7.50	7.50	6.75	7.25	7.00	6.75	
為替(ルピア/ドル)*	10,438	11,881	13,398	13,127	13,863	13,766	13,531	13,887	13,510	13,195	
株価指数 ◎	4,274.2	5,226.9	4,593.0	4,910.7	4,223.9	4,593.0	4,845.4	4,615.2	4,771.0	4,845.4	

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### マレーシアの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/4-6	7-9	10-12	16/1-3	16/1	2	3	4
名目GDP(10億ドル)	323	338	296								
人口(100万人)	29.9	30.6	31.0								
1人あたりGDP(ドル)	10,809	11,050	9,557								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.7)	(6.0)	(5.0)	(4.9)	(4.7)	(4.5)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(3.4)	(5.1)	(4.5)	(4.3)	(4.5)	(2.9)		(3.3)	(3.9)		
自動車販売台数(台) (前年比、%)	655,793 (4.5)	666,487 (1.6)	666,674 (0.0)	153,878 (▲11.2)	163,204 (2.5)	181,286 (4.1)	131,267 (▲22.0)	44,591 (▲11.9)	37,876 (▲24.8)	48,800 (▲27.6)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.1)	(3.1)	(2.1)	(2.2)	(3.0)	(2.6)	(3.4)	(3.5)	(4.2)	(2.6)	
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	228,343 (0.3)	233,946 (2.5)	199,899 (▲14.6)	50,578 (▲14.8)	49,281 (▲17.0)	49,447 (▲15.1)		14,253 (▲19.8)	13,566 (▲8.2)		
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	205,906 (4.8)	208,868 (1.4)	175,924 (▲15.8)	45,025 (▲16.2)	43,908 (▲18.8)	42,289 (▲18.8)		13,010 (▲14.7)	11,808 (▲12.6)		
貿易収支(100万ドル)	22,437	25,078	23,975	5,553	5,373	7,158		1,242	1,758		
経常収支(100万ドル)	11,205	14,473	8,738	2,072	1,247	2,665					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	133,444	114,572	93,979	104,097	92,009	93,979	95,609	94,215	94,396	95,609	
銀行間3か月金利(%)◎	3.32	3.86	3.84	3.69	3.74	3.84	3.71	3.79	3.74	3.71	
為替(リンギ/ドル)*	3.151	3.273	3.905	3.659	4.058	4.283	4.196	4.340	4.181	4.068	
株価指数◎	1,867.0	1,761.3	1,692.5	1,706.6	1,621.0	1,692.5	1,717.6	1,667.8	1,654.8	1,717.6	

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料)マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### フィリピンの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/4-6	7-9	10-12	16/1-3	16/1	2	3	4
名目GDP(10億ドル)	272	285	292								
人口(100万人)	98.2	99.9	101.6								
1人あたりGDP(ドル)	2,769	2,851	2,875								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.1)	(6.1)	(5.8)	(5.8)	(6.1)	(6.3)					
製造業生産指数(前年比、%)	(13.9)	(7.3)	(2.4)	(▲0.4)	(1.8)	(3.3)		(34.3)	(8.4)		
国内自動車販売(台) (前年比、%)	212,682 (15.4)	270,312 (27.1)	323,210 (19.6)	68,583 (19.8)	74,819 (23.1)	82,325 (26.6)	76,479 (21.6)	23,808 (27.6)	25,150 (21.7)	27,521 (16.8)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.9)	(4.2)	(1.4)	(1.7)	(0.6)	(1.0)	(1.1)	(1.3)	(0.9)	(1.1)	
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	56,698 (8.8)	62,102 (9.5)	58,648 (▲5.6)	14,640 (▲8.3)	15,394 (▲8.1)	14,368 (▲5.0)		4,187 (▲3.9)	4,310 (▲4.5)		
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	62,411 (0.5)	65,398 (4.8)	66,686 (2.0)	15,024 (▲1.6)	19,276 (12.1)	16,685 (0.5)		6,825 (30.8)	5,414 (1.2)		
貿易収支(100万ドル)	▲5,713	▲3,296	▲8,037	▲384	▲3,882	▲2,318		▲2,638	▲1,104		
経常収支(100万ドル)	11,384	10,756	8,397	2,308	104	3,819					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	75,689	72,057	73,964	73,266	73,536	73,964	75,212	73,652	74,062	75,212	
TBレート金利 ◎	0.00	1.42	1.84	2.14	1.51	1.84	1.47	1.68	1.51	1.47	
為替(ペソ/ドル)*	42.45	44.40	45.50	44.67	46.05	46.87	47.29	47.51	47.64	46.72	
株価指数 ◎	5,889.8	7,230.6	6,952.1	7,564.5	6,894.0	6,952.1	7,262.3	6,687.6	6,671.0	7,262.3	

(注)\*:期中平均値、◎:期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPI)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/4-6	7-9	10-12	16/1-3	16/1	2	3	4
名目GDP(10億ドル)	300	306	293								
人口(100万人)	5.4	5.5	5.5								
1人あたりGDP(ドル)	55,618	56,010	52,888								
実質GDP成長率(前年比、%)	(4.7)	(3.3)	(2.0)	(1.7)	(1.8)	(1.8)	(1.8)				
製造業生産指数(前年比、%)	(1.7)	(2.7)	(▲5.1)	(▲4.3)	(▲5.7)	(▲6.2)		(0.1)	(▲3.8)	(▲0.5)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(▲4.4)	(0.3)	(4.6)	(6.4)	(5.5)	(3.2)		(6.2)	(▲4.2)		
消費者物価指数(前年比、%)	(2.4)	(1.0)	(▲0.5)	(▲0.4)	(▲0.6)	(▲0.7)	(▲0.8)	(▲0.6)	(▲0.8)	(▲1.0)	
輸出(FOB)(100万Sドル)	509,191	513,248	476,285	120,221	119,039	117,934	105,458	35,360	32,067	38,032	
(前年比、%)	(0.0)	(0.8)	(▲7.2)	(▲9.0)	(▲8.0)	(▲5.7)	(▲11.4)	(▲15.1)	(▲3.3)	(▲14.1)	
輸入(CIF)(100万Sドル)	466,755	463,779	407,768	104,529	103,937	100,444	91,720	29,278	29,313	33,129	
(前年比、%)	(▲1.6)	(▲0.6)	(▲12.1)	(▲13.0)	(▲9.1)	(▲9.9)	(▲7.2)	(▲13.7)	(2.2)	(▲8.6)	
貿易収支(100万Sドル)	42,437	49,469	68,517	15,692	15,102	17,490	13,738	6,082	2,753	4,904	
経常収支(100万Sドル)	67,675	67,377	79,136	16,653	20,616	20,597					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	272,864	256,643		253,071	251,425	247,534		244,650	243,803		
SIBOR3カ月(Sドル、%)◎	0.40	0.46	1.19	0.82	1.14	1.19	1.06	1.25	1.25	1.06	
為替(Sドル/USドル)*	1.251	1.267	1.375	1.343	1.392	1.408	1.403	1.432	1.405	1.371	
株価指数◎	3,167.4	3,365.2	2,882.7	3,317.3	2,790.9	2,882.7	2,840.9	2,629.1	2,666.5	2,840.9	

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/4-6	7-9	10-12	16/1-3	16/1	2	3	4
名目GDP(10億ドル)	420	404	395								
人口(100万人)	64.8	65.1	65.7								
1人あたりGDP(ドル)	6,481	6,208	6,014								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.7)	(0.8)	(2.8)	(2.7)	(2.9)	(2.8)					
製造業生産指数(前年比、%)	(2.4)	(▲5.2)	(0.3)	(▲0.3)	(0.9)	(0.3)		(▲3.5)	(▲1.6)		
民間消費指数(前年比、%)	(2.0)	(0.7)	(1.5)	(▲0.3)	(1.0)	(3.0)		(2.9)	(3.3)		
自動車販売台数(台)	1,330,678	881,832	799,632	171,322	184,723	245,800		51,821	57,093		
(前年比、%)	(▲7.3)	(▲33.7)	(▲9.3)	(▲21.0)	(▲11.0)	(5.3)		(▲13.2)	(▲10.7)		
消費者物価指数(前年比、%)	(2.2)	(1.9)	(▲0.9)	(▲1.1)	(▲1.1)	(▲0.9)	(▲0.5)	(▲0.5)	(▲0.5)	(▲0.5)	
失業率(%)*	0.7	0.8	0.9	0.9	0.9	0.8	0.9	0.9	0.9	1.0	
輸出(FOB)(100万ドル)	225,409	224,777	212,109	52,650	54,224	52,253		15,560	18,120		
(前年比、%)	(▲0.1)	(▲0.3)	(▲5.6)	(▲5.5)	(▲4.7)	(▲7.9)		(▲9.3)	(6.2)		
輸入(FOB)(100万ドル)	218,748	200,194	177,516	44,790	44,607	42,616		12,924	12,142		
(前年比、%)	(▲0.1)	(▲8.5)	(▲11.3)	(▲10.2)	(▲14.5)	(▲13.2)		(▲17.8)	(▲16.3)		
貿易収支(100万ドル)	6,661	24,583	34,593	7,860	9,616	9,637		2,636	5,978		
経常収支(100万ドル)	▲5,169	15,418	31,608	6,119	6,866	10,182		4,066	7,401		
資本収支(100万ドル)	▲2,207	▲16,389	▲18,108	▲1,787	▲7,407	▲6,900		1,332			
対外債務残高(100万ドル)◎	141,933	140,135	129,398	136,483	133,827	129,398		129,115			
外貨準備高(除く金)(100万\$)◎	161,328	151,253	151,266	154,476	150,020	151,266	168,978	154,586	161,849	168,978	
翌日物レボ金利(%)◎	2.25	2.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	
為替(バーツ/ドル)*	30.72	32.48	34.26	33.25	35.25	35.83	35.64	36.14	35.61	35.21	
株価指数◎	1,298.7	1,497.7	1,288.0	1,504.6	1,349.0	1,288.0	1,407.7	1,301.0	1,332.4	1,407.7	

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2013	2014	2015	15/4-6	7-9	10-12	16/1-3	16/1	2	3	4
名目GDP(10億ドル)	171	186	193								
人口(100万人)	89.8	90.7									
1人あたりGDP(ドル)	1,908	2,052									
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.4)	(6.0)	(6.7)	(6.5)	(6.8)	(7.0)	(5.5)				
鉱工業生産(前年比、%)	(5.9)	(7.6)	(9.8)	(10.2)	(10.4)	(8.9)	(8.9)	(5.9)	(7.9)	(6.2)	(7.9)
国内自動車販売(台)	96,692	135,774	208,559	50,872	52,963	63,888	56,239	21,879	11,168	23,192	
(前年比、%)	(19.9)	(40.4)	(53.6)	(54.0)	(50.8)	(47.1)	(37.7)	(36.5)	(16.3)	(52.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(6.6)	(4.1)	(0.6)	(1.0)	(0.5)	(0.3)	(1.3)	(0.8)	(1.3)	(1.7)	(1.9)
輸出(FOB)(100万ドル)	132,033	150,217	162,053	41,373	42,475	41,943	38,579	13,363	10,099	15,117	14,100
(前年比、%)	(15.3)	(13.8)	(7.9)	(9.3)	(9.4)	(4.4)	(6.4)	(▲0.3)	(6.2)	(13.3)	(5.6)
輸入(CIF)(100万ドル)	132,033	147,849	166,164	42,603	42,836	41,744	37,381	12,598	10,290	14,493	14,000
(前年比、%)	(16.0)	(12.0)	(12.4)	(13.7)	(11.6)	(2.1)	(▲4.1)	(▲8.5)	(▲1.8)	(▲1.6)	(6.1)
貿易収支(100万ドル)	0	2,368	▲4,111	▲1,230	▲361	199	1,198	765	▲191	624	100
経常収支(100万ドル)	7,745	9,359		691	655						
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	25,894	34,189		37,334	30,652						
リファイナンスレート◎	7.00	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	
政策金利◎	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	
為替(ドン/ドル)*	21,030	21,199	21,923	21,713	22,150	22,429	22,343	22,407	22,326	22,300	
株価指数◎	504.63	545.63	579.03	593.05	562.64	579.03	561.22	545.25	559.37	561.22	

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### インドの主要経済指標

	13年度	14年度	15年度	15/4-6	7-9	10-12	16/1-3	16/1	2	3	4
名目GDP(10億ドル)	1,734	1,914									
人口(100万人)	1,251	1,267	1,283								
1人あたりGDP(ドル)	1,386	1,511									
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.6)	(7.2)		(7.6)	(7.7)	(7.3)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.1)	(2.8)		(3.3)	(4.8)	(1.8)		(▲1.5)	(2.0)		
乗用車販売台数(台)	2,507,202	2,600,007	2,789,638	653,262	677,011	736,253	723,112	232,016	234,154	256,942	
(前年比、%)	(▲5.9)	(3.7)	(7.3)	(6.2)	(6.3)	(14.6)	(2.5)	(0.6)	(1.7)	(5.1)	
卸売物価指数(前年比、%)	(6.0)	(2.0)	(▲2.5)	(▲2.3)	(▲4.6)	(▲2.3)	(▲0.9)	(▲1.1)	(▲0.9)	(▲0.9)	
消費者物価指数(前年比、%)	(9.4)	(6.0)	(4.9)	(5.1)	(3.9)	(5.3)	(5.3)	(5.7)	(5.3)	(4.8)	
輸出(100万ドル)	314,416	310,338	261,408	66,988	66,602	63,415	64,403	20,946	20,739	22,719	
(前年比、%)	(4.7)	(▲1.3)	(▲15.8)	(▲16.2)	(▲18.2)	(▲19.2)	(▲8.5)	(▲14.1)	(▲5.7)	(▲5.5)	
輸入(100万ドル)	450,214	448,033	379,333	99,134	101,766	94,726	83,707	28,637	27,280	27,790	
(前年比、%)	(▲8.3)	(▲0.5)	(▲15.3)	(▲12.4)	(▲15.8)	(▲19.4)	(▲13.2)	(▲11.2)	(▲5.0)	(▲21.6)	
貿易収支(100万ドル)	▲135,798	▲137,695	▲117,925	▲32,146	▲35,163	▲31,311	▲19,304	▲7,692	▲6,542	▲5,071	
経常収支(100万ドル)	▲32,358	▲26,731		▲6,134	▲8,728	▲7,071					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	285,032	323,825		338,107	333,345	334,311		333,078	330,199		
レポレート(%)◎	8.00	7.50	6.75	7.25	6.75	6.75	6.75	6.75	6.75	6.75	
為替(ルピー/ドル)*	60.47	61.15	65.46	63.46	64.98	65.92	67.49	67.30	68.21	66.96	
株価指数◎	22,386	27,957	25,342	27,781	26,155	26,118	25,342	24,871	23,002	25,342	

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。2012年度以降の『名目GDP』、『一人あたりGDP』、『実質GDP成長率』は新(2011年度)基準且つ、市場価格ベース。

(資料)RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

### 中国の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/4-6	7-9	10-12	16/1-3	16/1	2	3	4
名目GDP(10億ドル)	9,491	10,351	10,866								
人口(100万人)	1,360.7	1,367.8	1,373.5								
1人あたりGDP(ドル)	6,975	7,568	7,912								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.7)	(7.3)	(6.9)	(7.0)	(6.9)	(6.8)	(6.7)				
工業生産(前年比、%)	(9.7)	(8.2)	(6.0)	(6.3)	(5.9)	(5.9)	(6.8)	(5.4)		(6.8)	
固定資産投資(前年比、%)	(19.6)	(15.7)	(10.0)	(11.4)	(10.3)	(10.0)	(10.7)	(10.2)		(10.7)	
社会消費財小売額(前年比、%)	(13.3)	(12.0)	(14.9)	(10.2)	(10.7)	(11.1)	(10.5)	(10.2)		(10.5)	
都市部登録失業率(%)	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1	4.1	4.0				
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.6)	(2.0)	(1.4)	(1.4)	(1.7)	(1.5)	(2.1)	(1.8)	(2.3)	(2.3)	
輸出(FOB)(億ドル)	22,090	23,423	22,735	5,543	5,942	6,120	4,639	1,770	1,261	1,608	
(前年比、%)	(7.9)	(6.1)	(▲2.8)	(▲2.9)	(▲6.4)	(▲5.2)	(▲9.6)	(▲11.4)	(▲25.4)	(11.5)	
輸入(CIF)(億ドル)	19,500	19,592	16,800	4,187	4,331	4,374	3,382	1,137	935	1,310	
(前年比、%)	(7.3)	(0.4)	(▲14.1)	(▲13.5)	(▲14.4)	(▲11.7)	(▲13.5)	(▲19.1)	(▲13.8)	(▲7.6)	
貿易収支(億ドル)	2,590	3,831	5,935	1,356	1,611	1,745	1,257	633	325	299	
経常収支(億ドル)	1,482	2,774	3,306	880	655	919					
外貨準備高(除く金)(億\$)	38,396	38,592	33,452	37,090	35,293	33,452	32,338	32,449	32,233	32,338	
政策金利(%)◎	6.00	5.60	4.35	4.85	4.60	4.35	4.35	4.35	4.35	4.35	
3ヵ月物金利(%)◎	5.56	5.14	3.09	3.23	3.15	3.09	2.82	3.10	2.90	2.82	
為替(人民元/ドル)*	6.19	6.15	6.24	6.12	6.29	6.41	6.52	6.55	6.55	6.46	
株価指数(上海総合)◎	2,116.0	3,234.7	3,539.2	4,277.2	3,052.8	3,539.2	3,003.9	2,737.6	2,688.0	3,003.9	

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。『固定資産投資』は、年初来値。『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。

(資料)中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/4-6	7-9	10-12	16/1-3	16/1	2	3	4
名目GDP(10億ドル)	276	291	310								
人口(100万人)	7.2	7.3	7.3								
1人あたりGDP(ドル)	38,260	40,145	42,366								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.1)	(2.6)	(2.4)	(2.9)	(2.2)	(1.9)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.1)	(▲0.4)	(▲1.5)	(▲1.2)	(▲2.0)	(▲1.3)					
小売売上高指数(前年比、%)	(11.0)	(▲0.2)	(▲3.7)	(▲0.9)	(▲4.8)	(▲6.6)		(▲6.6)	(▲20.6)		
失業率(%)	(3.4)	(3.3)	(3.3)	(3.2)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.3)	(4.4)	(3.0)	(3.0)	(2.3)	(2.4)	(2.9)	(2.7)	(3.1)	(3.0)	
輸出(FOB)(億ドル)	4,590	4,737	4,651	1,140	1,219	1,218	1,003	386	263	355	
(前年比、%)	(3.6)	(3.2)	(▲1.8)	(▲2.0)	(▲4.1)	(▲2.8)	(▲6.8)	(▲3.8)	(▲10.4)	(▲7.0)	
うち、再輸出(億ドル)	4,519	4,665	4,590	1,123	1,204	1,204	991	381	259	350	
(前年比、%)	(3.8)	(3.2)	(▲1.6)	(▲1.7)	(▲3.9)	(▲2.6)	(▲6.7)	(▲3.6)	(▲10.5)	(▲7.0)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,236	5,441	5,220	1,301	1,335	1,358	1,129	408	305	415	
(前年比、%)	(3.8)	(3.9)	(▲4.1)	(▲3.2)	(▲6.7)	(▲7.1)	(▲8.2)	(▲9.0)	(▲10.1)	(▲5.8)	
貿易収支(億ドル)	▲646	▲705	▲569	▲161	▲116	▲140	▲126	▲22	▲43	▲61	
経常収支(億ドル)	41	38	97	1	62	34					
外貨準備高(除く金)(億 <sup>米</sup> )	3,111	3,284	3,587	3,407	3,457	3,587		3,569	3,599		
3ヵ月物金利(%)◎	0.38	0.38	0.39	0.39	0.40	0.39	0.56	0.69	0.59	0.56	
為替(香港ドル/ドル)*	7.76	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.77	7.78	7.78	7.76	
株価指数◎	23,306.4	23,605.0	21,914.4	26,250.0	20,846.3	21,914.4	20,776.7	19,683.1	19,111.9	20,776.7	

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/4-6	7-9	10-12	16/1-3	16/1	2	3	4
名目GDP(10億ドル)	513	531	526								
人口(100万人)	23.3	23.4	23.5								
1人あたりGDP(ドル)	21,982	22,700	22,426								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.2)	(3.9)	(0.7)	(0.6)	(▲0.8)	(▲0.5)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.7)	(6.4)	(▲1.7)	(▲1.2)	(▲4.7)	(▲5.7)	(▲4.6)	(▲6.0)	(▲4.1)	(▲3.6)	
失業率(%)	4.2	4.0	3.8	3.8	3.8	3.8	3.9	3.9	3.9	3.9	
消費者物価指数(前年比、%)	(0.8)	(1.2)	(▲0.3)	(▲0.7)	(▲0.3)	(0.3)	(1.7)	(0.8)	(2.4)	(2.0)	
輸出(FOB)(億ドル)	3,114	3,201	2,853	732	712	696	627	222	178	227	
(前年比、%)	(1.6)	(2.8)	(▲10.9)	(▲10.5)	(▲14.0)	(▲13.9)	(▲12.1)	(▲12.9)	(▲12.0)	(▲11.4)	
輸入(CIF)(億ドル)	2,780	2,818	2,372	615	594	576	505	187	136	182	
(前年比、%)	(0.2)	(1.4)	(▲15.8)	(▲15.1)	(▲18.5)	(▲15.1)	(▲14.0)	(▲11.5)	(▲13.2)	(▲17.0)	
貿易収支(億ドル)	334	382	481	117	118	120	122	35	41	45	
経常収支(億ドル)	531	638	762	160	188	200					
外貨準備高(除く金)(億 <sup>米</sup> )	4,117	4,141	4,214	4,164	4,216	4,214	4,316	4,212	4,242	4,316	
政策金利(%)◎	1.875	1.875	1.625	1.875	1.750	1.625	1.500	1.625	1.625	1.500	
CP31-90日物金利(%)◎	0.64	0.68	0.43	0.61	0.53	0.43	0.39	0.40	0.41	0.39	
為替(台湾ドル/ドル)*	29.77	30.37	31.91	30.99	32.21	32.85	33.35	33.64	33.55	32.86	
株価指数◎	8,611.5	9,307.3	8,338.1	9,323.0	8,181.2	8,338.1	8,744.8	8,145.2	8,411.2	8,744.8	

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出入は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

韓国の主要経済指標

	2013	2014	2015	15/4-6	7-9	10-12	16/1-3	16/1	2	3	4
名目GDP(10億ドル)	1,306	1,411	1,378								
人口(100万人)	50.2	50.4	50.6								
1人あたりGDP(ドル)	26,013	27,989	27,221								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.9)	(3.3)	(2.6)	(2.2)	(2.8)	(3.1)	(2.7)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(0.7)	(0.2)	(▲0.6)	(▲1.2)	(▲0.2)	(▲0.1)		(▲2.2)	(2.4)		
実質小売指数(前年比、%)	(0.7)	(2.0)	(3.8)	(3.4)	(3.5)	(6.2)		(4.6)	(3.1)		
失業率(%)	(3.1)	(3.5)	(3.6)	(3.8)	(3.6)	(3.5)	(3.8)	(3.5)	(4.1)	(3.8)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.3)	(1.3)	(0.7)	(0.5)	(0.7)	(1.1)	(1.0)	(0.8)	(1.3)	(1.0)	
輸出(FOB)(億ドル)	5,596	5,727	5,269	1,351	1,282	1,300	1,156	365	361	430	
(前年比、%)	(2.1)	(2.3)	(▲8.0)	(▲7.3)	(▲9.5)	(▲12.0)	(▲13.3)	(▲19.0)	(▲13.0)	(▲8.1)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,156	5,255	4,365	1,105	1,080	1,063	936	314	290	332	
(前年比、%)	(▲0.8)	(1.9)	(▲16.9)	(▲15.6)	(▲18.7)	(▲17.8)	(▲16.3)	(▲20.1)	(▲14.6)	(▲13.9)	
貿易収支(億ドル)	440	472	904	246	203	237	221	51	71	99	
経常収支(億ドル)	811	844	1,059	279	291	264		68	75		
外貨準備高(除く金)(億 <sup>米</sup> )	3,417	3,588	3,632	3,700	3,633	3,632	3,650	3,625	3,610	3,650	
政策金利◎	2.50	2.00	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	
CD3ヵ月物金利(%)◎	2.66	2.14	1.66	1.60	1.55	1.66	1.56	1.59	1.53	1.56	
為替(ウォン/ドル)*	1,095.0	1,052.8	1,131.0	1,097.4	1,169.0	1,157.5	1,202.4	1,201.7	1,217.4	1,188.2	
株価指数◎	2,011.3	1,915.6	1,961.3	2,074.2	1,962.8	1,961.3	1,995.9	1,912.1	1,916.7	1,995.9	

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	10	10	11	13	14	15	17
人口 (100万人)	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	14.9	15.2
1人あたりGDP (ドル)	746	739	786	883	950	1,025	1,106
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.4)	(7.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)	(3.9)
経常収支 (100万ドル)	▲ 557	▲ 653	▲ 676	▲ 765	▲ 1,150	▲ 1,977	▲ 1,640
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,681	▲ 1,740	▲ 1,850	▲ 2,145	▲ 2,506	▲ 3,214	▲ 3,208
外貨準備高 (除く金) (100万 <sup>ドル</sup> ) ◎	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516	5,626
対外債務残高 (100万ドル) ◎	3,181	3,439	3,755	4,356	5,652	6,427	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027	4,038

ミャンマーの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	35	38	50	56	56	57	63
人口 (100万人)	NA	NA	49.6	50.1	50.7	51.2	51.5
1人あたりGDP (ドル)	705	772	998	1,118	1,100	1,112	1,228
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.3)	(8.4)	(8.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,262	1,093	1,963	▲ 1,601	▲ 1,205	▲ 779	▲ 1,624
貿易収支 (100万ドル)	2,236	3,406	2,448	101	▲ 92	▲ 2,556	▲ 4,110
外貨準備高 (除く金) (100万 <sup>ドル</sup> ) ◎	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,454	7,625	8,189	8,371	8,271	7,367	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57	984.35

バングラデシュの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	92	102	115	124	129	154	173
人口 (100万人)	144.7	146.7	148.6	149.7	151.6	153.7	155.8
1人あたりGDP (ドル)	637	700	775	825	850	999	1,111
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)	(6.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)	(7.3)
経常収支 (100万ドル)	702	2,272	3,724	▲ 1,686	▲ 447	2,358	1,547
貿易収支 (100万ドル)	▲ 7,518	▲ 7,051	▲ 7,482	▲ 12,654	▲ 11,711	▲ 11,120	▲ 10,814
外貨準備高 (除く金) (100万 <sup>ドル</sup> ) ◎	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564	21,785
対外債務残高 (100万ドル) ◎	22,952	24,619	25,752	27,326	26,188	27,804	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10	77.64

パキスタンの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	147	153	167	204	207	212	236
人口 (100万人)	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	184.4	188.0
1人あたりGDP (ドル)	908	951	1,006	1,195	1,188	1,194	1,319
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)	(4.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)	(8.6)
経常収支 (100万ドル)	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496	▲ 3,130
貿易収支 (100万ドル)	▲ 18,046	▲ 16,149	▲ 14,908	▲ 15,125	▲ 20,162	▲ 19,418	▲ 20,248
外貨準備高 (除く金) (100万 <sup>ドル</sup> ) ◎	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156	11,807
対外債務残高 (100万ドル) ◎	49,524	56,340	61,960	63,989	60,938	56,461	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63	101.10

(注) \*印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度(4月～翌年3月)ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したもの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、一人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度(前年7月～6月)ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成



## ■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

### 1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	7,559	2,550	1,996	2,364	3,409	1,160	15,910	60,397	2,287	4,483	10,945
2011	8,929	2,980	2,241	2,752	3,706	1,355	17,125	74,925	2,485	4,870	12,025
2012	9,181	3,144	2,501	2,893	3,973	1,558	17,025	84,616	2,626	4,970	12,228
2013	9,153	3,233	2,719	3,003	4,199	1,712	17,333	94,907	2,756	5,132	13,056
2014	8,904	3,381	2,848	3,064	4,043	1,862	19,140	103,511	2,912	5,312	14,113
2015	8,619	2,962	2,920	2,927	3,953	1,934		108,665	3,099	5,262	13,779

### 2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	237.6	28.6	94.0	5.1	63.9	86.9	1,186.0	1,340.9	7.0	23.1	49.4
2011	242.0	29.1	94.8	5.2	64.1	87.9	1,220.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	245.4	29.5	96.5	5.3	64.5	88.8	1,235.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	248.8	29.9	98.2	5.4	64.8	89.8	1,251.0	1,360.7	7.2	23.3	50.2
2014	252.2	30.6	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.4
2015	255.5	31.0	101.6	5.5	65.7		1,283.0	1,373.5	7.3	23.5	50.6

### 3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	3,181	8,920	2,123	46,569	5,337	1,334	1,341	4,504	32,489	19,374	22,151
2011	3,690	10,252	2,364	53,094	5,784	1,543	1,404	5,561	35,042	21,002	24,156
2012	3,741	10,653	2,591	54,452	6,164	1,755	1,379	6,249	36,647	21,359	24,454
2013	3,679	10,809	2,769	55,618	6,481	1,908	1,386	6,975	38,260	21,982	25,998
2014	3,531	11,050	2,851	56,010	6,208	2,052	1,511	7,568	40,145	22,700	27,989
2015	3,374	9,557	2,875	52,888	6,014			7,912	42,366	22,426	27,221

### 4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	6.2	7.4	7.6	15.2	7.5	6.4	8.9	10.6	6.8	10.6	6.5
2011	6.2	5.3	3.7	6.2	0.8	6.2	6.7	9.5	4.8	3.8	3.7
2012	6.0	5.5	6.7	3.7	7.3	5.3	5.6	7.7	1.7	2.1	2.3
2013	5.6	4.7	7.1	4.7	2.7	5.4	6.6	7.7	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.1	3.3	0.8	6.0	7.2	7.3	2.6	3.9	3.3
2015	4.8	5.0	5.8	2.0	2.8	6.7		6.9	2.4	0.7	2.6
2014/06	5.0	6.5	6.7	2.6	0.8	5.3	7.5	7.4	2.1	4.1	3.5
2014/09	5.0	5.6	5.5	3.1	0.9	6.1	8.3	7.1	3.1	4.3	3.4
2014/12	5.0	5.7	6.6	2.8	2.1	7.0	6.6	7.2	2.5	3.6	2.7
2015/03	4.7	5.6	5.0	2.7	3.0	6.1	6.7	7.0	2.4	4.0	2.4
2015/06	4.7	4.9	5.8	1.7	2.7	6.5	7.6	7.0	2.9	0.6	2.2
2015/09	4.7	4.7	6.1	1.8	2.9	6.8	7.7	6.9	2.2	▲ 0.8	2.8
2015/12	5.0	4.5	6.3	1.8	2.8	7.0	7.3	6.8	1.9	▲ 0.5	3.1
2016/03				1.8		5.5		6.7			2.7

### 5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	5.1	1.7	3.8	2.8	3.3	9.2	10.5	3.3	2.3	1.0	2.9
2011	5.3	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.6	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	9.9	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	2.9	2.4	2.2	6.6	9.4	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	4.2	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3
2015	6.4	2.1	1.4	▲ 0.5	▲ 0.9	0.6	4.9	1.4	3.0	▲ 0.3	0.7

(注) インドは年度 (4月～翌年3月) ベース。インドの2012年度以降の実質GDP成長率は新基準且つ、市場価格ベース。

2011年度以前は、旧 (2004年度) 基準且つ、要素価格ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

## 6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,043
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
2015	1,033	940	740	2,475	1,513		3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
15/5	1,078	1,050	729	2,500	1,526	372	3,343	37,263	3,448	4,139	3,667
6	1,051	1,041	733	2,531	1,545	373	3,381	37,090	3,407	4,164	3,700
7	1,048	952	735	2,499	1,515	369	3,363	36,661	3,398	4,171	3,660
8	1,025	933	731	2,502	1,502	329	3,346	35,726	3,344	4,201	3,631
9	989	920	735	2,514	1,500	307	3,333	35,293	3,457	4,216	3,633
10	978	927	739	2,496	1,526	310	3,367	35,405	3,570	4,220	3,648
11	976	932	735	2,469	1,504	303	3,339	34,531	3,557	4,199	3,637
12	1,033	940	740	2,475	1,513		3,343	33,452	3,587	4,214	3,632
16/1	993	942	737	2,447	1,546		3,331	32,449	3,569	4,212	3,625
2	1,015	944	741	2,438	1,618		3,302	32,233	3,599	4,242	3,610
3	1,044	956	752		1,690			32,338		4,316	3,650
4											

## 7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	1,808	1,349	736	0	1,006	449	3,060	5,489	8,797	1,016	3,559
2011	2,254	1,758	756	0	1,043	531	3,452	6,950	9,827	1,225	4,000
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	591	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	655	4,269	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,938	2,285	777	0	1,401	719	4,588	17,799	13,011	1,779	4,244
2015	3,107	2,136	775	0	1,294		4,802	14,162	13,035	1,590	3,966

## 8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2010	9,084	3,219	45.1	1,363	31.7	19,138	45.7	6.77	7.77	31.6	1,156
2011	8,772	3,059	43.3	1,257	30.5	20,663	46.7	6.44	7.78	29.5	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	53.5	6.31	7.76	29.6	1,127
2013	10,438	3,151	42.5	1,251	30.7	21,030	58.6	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,881	3,273	44.4	1,267	32.5	21,199	61.0	6.15	7.75	30.4	1,053
2015	13,398	3,905	45.5	1,375	34.3	21,923	64.2	6.24	7.75	31.9	1,131

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：三菱東京UFJ銀行 経済調査室 土屋 祐真 [yuuma\\_tsuchiya@mufg.jp](mailto:yuuma_tsuchiya@mufg.jp)  
シンガポール駐在 中村 逸人 [hayato\\_nakamura@mufg.jp](mailto:hayato_nakamura@mufg.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の販売や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページでもご覧いただけます。